

兵庫県保険医協会 尼崎支部ニュース

453号

2025 年 9 月 25 日付

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階 兵庫県保険医協会 尼崎支部
TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

第54回支部総会・市民公開記念企画を開催

大切なのはストレスをためない環境づくり

尼崎支部は8月2日、尼崎商工会議所で第54回支部総会を開催。議事では、2024年度活動報告と2025年度活動方針案を承認した（活動方針は2面に掲載）。

市民公開記念企画では、「働く人の腰痛予防～腰痛にならない身体づくりと作業のコツ～」と題し、一般社団法人働く人の健康と安全を守る会会長・理学療法士の高野賢一郎氏が実技を交えながら講演し、会員、会員医療機関スタッフと市民ら19人が参加した。

高野氏は介護職では腰痛を訴える方が特に多いと述べ、持ち上げ、前屈み、捻り等の腰へのストレスが腰の機能異常につながると話した。また心理的なストレスが脳の機能異常をもたらし、腰痛を発症することがあり、ストレスにより腰痛が何十倍にも大きく感じられると話した。腰痛に関する正しい情報を知り、ねじらない作業方法や持ち上げない作業を工夫して心身ともに腰痛にならない動作、環境をつくっていくことが大切と語った。講演の中では参加者に実際に体を動かしてもらうこと、「これだけ体操」というYouTube動画に合わせて腰痛にならないための体操をするなど実技も多く、参加者には好評を得た講演となった。

（2面に参加者の声）



どこまで前屈できるかをためす参加者



司会の綿谷茂樹支部長(左)、参加者に直接アドバイスをする高野賢一郎氏(右)

参加者アンケートより



動画に合わせて体を動かす参加者

- ・実生活に活かせる講演でした。【市民】
- ・実技が入って、自分の身体がいかにか年をとっているのか、柔軟性がなくなっているかがよくわかりました。教えていただいたストレッチをしています。【医師】
- ・背骨や筋肉を守るために朝の体操は大切、腰痛をこわがりすぎではいけない、これだけ体操等…教えていただいたストレッチは気持ち良く、動画は楽しかったです。【市民】
- ・元気に仕事を続ける為に、仕事前後の体操などの準備が大切と思いました。YouTubeを活用してさらに学びます。【看護師】
- ・実際に自分の体を使っの講話だったので、理解がすすみました。わかりやすかったです。【市民】

兵庫県保険医協会尼崎支部 2025 年度活動方針

- 1、新規開業医を対象とした懇談会などの開催で、支部幹事会への新規開業医の参加を図るとともに、会員の拡大にも力を入れ支部活動への参加を促し、幹事会を一層活性化していく。
- 2、医療、看護、介護に関わる現場スタッフがざっくばらんに話しあい、学習する場である「医療と福祉を考える会」を引き続き開催する。
- 3、在宅診療や介護保険に関する研究会、保険請求事務講習会などを企画する。
- 4、医師、歯科医師をはじめ、薬剤師・職員も参加対象とした医科歯科連携に役立つ研究会を企画する。
- 5、住民の要望に基づき健康教室や健康と医療について語り合う会を開催する。
- 6、会員や職員対象の医療安全管理対策研修会や職員接遇研修会などを企画する。
- 7、尼崎市の医療と福祉を充実させる運動に引き続き取り組む。医療や福祉・介護保険等の改善、充実を求める尼崎社保協や民主市政の会など支部加盟団体の活動に積極的に参加するとともに、ラジオ関西「兵庫県保険医協会の聴く医療！」に支部会員の参加をすすめる。
- 8、「アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会」に参加し、被害者救済と企業・国の責任追及に取り組む。
- 9、会員間の交流を深める文化行事を企画する。
- 10、支部ニュースの毎月発行に努める。
- 11、幹事会は、引き続き、多くの幹事が出席しやすいように工夫して開催する。

尼崎支部ニュースへの投稿を募集しています

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



TEL:078-393-1817 / FAX:078-393-1802

e-mail:ishida-c@doc-net.or.jp 担当:石田まで

クボタショック 20 年

増え続ける尼崎アスベストの被害者 ～無料健康・法律相談会のご利用を～

尼崎市内の株式会社クボタ旧神崎工場周辺住民を中心に、アスベストによる健康被害が発覚した“クボタショック”から 6 月で 20 年目を迎えた。

8 月 5 日に同社が公表した住民への救済金支払いは 4 1 2 人で、従業員への補償 2 5 9 人と合わせると 6 7 1 人に達している。

同社は工場から飛散したアスベストと住民死亡の因果関係を、国は産業政策としてアスベスト使用を推奨してきた責任を認めないため、正確な疫学調査が行われず被害の全容が明らかになってない。

こうした中、協会尼崎支部が参加する「アスベスト被害からのちと健康を守る尼崎の会（尼崎の会）」の相談活動では、ある日突然中皮腫と診断され、闘病の末亡くなるケースが見られる。アスベストは 20 年～50 年もの長期間の潜伏期間を経て発症することが特徴で、今後被害が拡大することが予想されている。

「尼崎の会」は、潜在化している住民も含めた全ての被害者の救済のため、国とクボタの責任の明確にして被害者への十分な補償、尼崎市に対して市外に転居した住民も含めた継続した肺がん検診を受けられる仕組みづくりなどを求めている。



「尼崎の会」では健康・法律相談会を行います。
患者さんやお知り合いの方にご案内ください。

アスベスト健康・法律相談会

(無料・予約不要)

日 時 10 月 4 日(土)午後 2 時～4 時

会 場 潮江診療所（尼崎市下坂部 1-7-7、TEL06-6499-4213）

バス停「下坂部」2 分、JR 尼崎駅 15 分 駐車場有

※日常的に電話相談も受け付けています(TEL06-6489-2600)

兵庫県保険医協会尼崎支部

医療安全管理対策研修会

With コロナ時代の外来における感染対策アップデート

日 時 10 月 18 日(土) 14 時 30 時～16 時 30 時

会 場 尼崎商工会議所 5 階 501 会議室

講 師 大迫 ひとみ 氏（兵庫県立尼崎総合医療センター・感染管理認定看護師）

参加費 1,000 円（受講証を発行します）

定 員 40 人 ※(先着順)

新型コロナウイルスは、今後も季節に関係なく流行を繰り返していくことが予測され、インフルエンザや百日咳など、飛沫感染症への対応においては、今後も注意が必要です。本研修では、外来における感染予防の基本的な考え方や、感染症患者への具体的対応、個人防護具の着脱演習などを予定しています。

外来エリアで、感染対策をどのように行うべきか？参加者の皆様が、ご施設の対応でお困りのことや疑問を解決し、明日から自信をもって感染対策を実践できる、そのような機会となれば幸いです。【大迫ひとみ記】

医療法で医療機関に医療安全管理が義務化され、職員の研修を年 2 回程度実施することが求められています。この機会をご活用ください。

※お問い合わせは、TEL:078-393-1817 尼崎支部担当事務局
納富・石田まで



〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通 3-96
電話 06-6411-2251 ※阪神尼崎駅北側徒歩 3 分

FAX (078)393-1802

(切り放さずにご返信ください)

尼崎支部 医療安全管理対策研修会 (10/18) 参加お申込み

参 加 者 名	職 種

医療機関名（ ） 会員氏名（ ）

TEL（ ） FAX（ ）